



伴自義証

吾原

87

和装本

リ 5  
3305





伴 山崎親町 与藤下 与山崎

二五の記。 山中 宅親 与山中

向名 津 晴 与友 半 此 記

一 山中 与 山中 与 山中

山中 与 山中 与 山中

山中 与 山中 与 山中

山中 与 山中 与 山中

山中 与 山中 与 山中

同東

物言はてしなく、舟を以て新嘗會も近付  
魚

言はれし、言はれし、言はれし、言はれし

同東

物言はてしなく、舟を以て新嘗會も近付  
舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

舟を以て新嘗會も近付

河内 又中世より一宮に

より周東と経年

名河 又と臣合の文より百の更

言東の者 一宮に

相庭の致 一宮に

御所 下年討不致 一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

初も京邸より辰合事 又科

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

一宮に

信致

物許の外桐伴元

平内此色等

平外或曰上杉

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平

平









